

東京都予算に対する要望

重点項目7, 8, 9

2026年9月8日定例記者会見
東京都医師会 土谷明男

東京都予算に対する要望

- 7. 医療経営状況調査の継続と
東京の医療レベル維持のための支援
- 8. 医療介護福祉をまとめた通院訓練の実施
- 9. 医療DXの推進

医療経営状況調査の継続と 東京の医療レベル維持のための支援

医療経営状況調査の継続と 東京の医療レベル維持のための支援

経緯・背景

- 令和6年 病院の経営危機に対しての要望
- 令和7年度 地域医療確保に係る緊急・臨時支援事業
 - ✓ 入院患者1人当たり1日580円
- 要件 | 都が行う調査への協力

医療経営状況調査の継続と 東京の医療レベル維持のための支援

「地域医療に関する調査・分析等業務委託報告書」

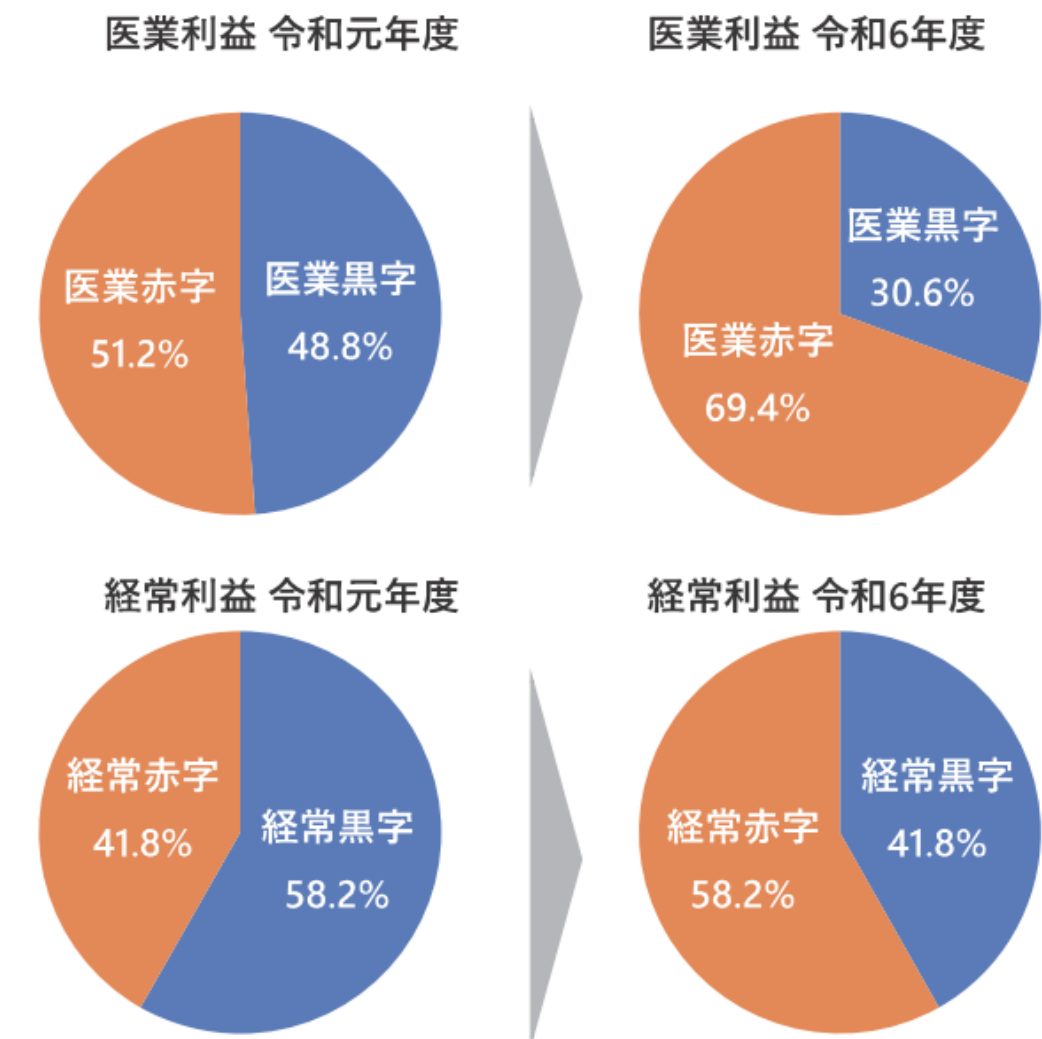
- 令和8年3月公表
- 都内病院の経営は厳しい
- 令和8年度も支援事業を実施
 - ✓ 入院患者1人当たり1日500円

図表 都内病院全体の経営概況

病院全体の経営概況

		令和元年度	令和5年度	令和6年度
全体	施設数	541	576	581
	医業利益率	△ 1.5%	△ 6.1%	△ 5.8%
	医業赤字割合	51.2%	63.7%	69.4%
	経常利益率	0.5%	△ 2.8%	△ 3.3%
	経常赤字割合	41.8%	53.0%	58.2%
うち一般病院	施設数	326	353	357
	医業利益率	△ 3.6%	△ 9.1%	△ 7.6%
	医業赤字割合	58.0%	72.0%	75.6%
	経常利益率	△ 1.5%	△ 5.6%	△ 5.1%
	経常赤字割合	46.6%	61.2%	64.1%
うち療養型病院	施設数	137	143	144
	医業利益率	3.1%	0.0%	△ 2.5%
	医業赤字割合	38.0%	46.9%	57.6%
	経常利益率	4.6%	2.5%	0.1%
	経常赤字割合	33.6%	38.5%	45.1%
うち精神科病院	施設数	57	65	64
	医業利益率	0.0%	△ 2.6%	△ 3.4%
	医業赤字割合	47.4%	60.0%	62.5%
	経常利益率	2.7%	0.8%	△ 0.3%
	経常赤字割合	31.6%	43.1%	53.1%
うちその他の病院	施設数	18	11	12
	医業利益率	△ 0.4%	2.0%	△ 2.2%
	医業赤字割合	33.3%	36.4%	58.3%
	経常利益率	1.0%	2.9%	△ 1.8%
	経常赤字割合	38.9%	27.3%	58.3%

黒字／赤字割合（全体）



※ 医業利益率 = 医業利益 ÷ 医業収益 × 100（平均値）、経常利益率 = 経常利益 ÷ 医業収益 × 100（平均値）

https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/iryo/iryo_hoken/tiikiiryoutyousa

医療経営状況調査の継続と 東京の医療レベル維持のための支援

東京都の行った「地域医療に関する調査・分析等業務委託報告書」

□ 都内病院の経営 | 依然として厳しい状況

□ 調査と支援事業の継続を要望する

医療介護福祉をまとめた通院訓練の実施

医療介護福祉をまとめた通院訓練の実施

東京都医師会の実施している災害研修会

□ 東京JMAT研修会 | 年 3 回 * JMAT : Japan medical association team

- ✓ 事前学習
- ✓ トリアージ
- ✓ 被災地・支援JMAT活動等

□ 区市町村災害医療コーディネート研修会 | 年 2 回

- ✓ 事前学習
- ✓ 地域の被害想定
- ✓ フェーズごとの図上訓練等

医療介護福祉をまとめた通院訓練の実施

経緯・背景

- ❑ 発災後、まず行うべきこと | 状況把握
- ❑ 医療においては広域災害救急医療システム：EMISが実装されている

医療介護福祉をまとめた通院訓練の実施

EMIS | 広域災害救急医療情報システム 病院と有床診療所のみ

×

EMIS

広域災害救急医療情報システム

通常運用中

ダッシュボード

医療機関

被災状況の詳細入力

医療機関基本情報

DPAT

DPATの登録

DPAT活動状況の入力

DPAT隊員管理

災害支援ナース

災害支援ナースの登録

災害支援ナース活動状況の入力

災害支援ナース管理

その他の救護班

救護班の登録

救護班活動状況の入力

本部・拠点等管理

本部・拠点管理

診療地点管理

診療日報・患者登録・搬送調整

認証（個人情報取扱）

状況モニター

災害モード状況

医療機関被災・支援状況

最終情報検索日時: 2026/09/06 09:55:33

医療機関状況集計表Excel

CSV出力

▼ フィルター

☐ 高知県

警戒

☐ 九州

☐ 福岡県

警戒

☐ 佐賀県

警戒

☐ 長崎県

警戒

☒ 熊本県

災害

☐ 大分県

警戒

☐ 宮崎県

警戒

☐ 鹿児島県

警戒

☐ 沖縄県

警戒

二次医療圏

選択

クリア

市区町村指定

選択

クリア

宇城市、美里町、荒尾市、玉名市、玉東町、南関町、長洲町、和水町、山鹿市、菊池市、合志市、大津町、菊陽町、阿蘇市、南小国町、小国町、産山村、高森町、西原村、南阿蘇村、八代市、氷川町、水俣市、芦北町、津奈木町、人吉市、錦町、多良木町、湯前町、水上村、相良村、五木村、山江村、球磨村、あさぎり町、上天草市、天草市、苓北町、中央区、東区、西区、南区、北区、御船町、嘉島町、益城町、甲佐町、山都町

医療機関名検索

医療機関名を入力

医療機関指定

☐ 病院(全て)

☐ 災害拠点病院

自動更新間隔

再表示しない

検索

支援 要否	医療 派遣 ステ ータス	医療機関名	更新 日時	医師 出動 状況	緊急時入力							更新 日時	震度	建物					
					入院病棟の危険状況			ライフライン・サプライ状況						必要な 支援内容	入院病棟	救急外来			
					倒壊 状況	火災	浸水	電気 使用 不可	水 使用 不可	医療 ガス 使用 不可	医薬品 衛生資器材 使用不可					倒壊・ 倒壊の 恐れ	火災	浸水	
総合計		要支援：9 支援不要：378 未入力：0		79%	1	0	0	0	8	0	1			1	0	0	1	0	0
熊本県		要支援：9 支援不要：378 未入力：0 2026/07/28 16:28以降の入力情報です。 Excel出力		79%	1	0	0	0	8	0	1			1	0	0	1	0	0
宇城		要支援：2 支援不要：14 未入力：0		82%	1	0	0	0	1	0	0			1	0	0	1	0	0
宇城市																			
-	-		08/12 14:52	50%								-	08/03 09:50	震度7					
-	-		08/13 14:23	0%								目	08/13 10:19	-					
要	支		08/28 17:58	95%								-	08/07 11:39	震度7					
-	-		08/31 20:07	100%								目	08/31 20:07	震度7					
-	-		08/13 10:47	0%								目	08/10 13:02	-					
-	-		08/13 13:00	25%								-	08/06 13:27	震度7					
-	-		08/12 17:06	67%								目	08/12 17:02	-					
-	-		08/08 15:59	0%								-	08/05 18:32	震度6弱					
要	要		08/25 11:40	0%					●			目	08/14 14:53	震度7					



医療介護福祉をまとめた通院訓練の実施

東京都の高齢者施設と障害者施設の数と定員

□災害関連死をいかに減少させるか | 災害弱者対策

	高齢者施設	障害者施設	高齢者施設 定員	障害者施設 定員
区部	1,575	1,579	95,428	9,643
多摩	812	1,447	54,759	11,817
計	2,387	3,026	150,187	21,460
総計	5,413施設		171,647人	

R7.4.1現在

医療介護福祉をまとめた通院訓練の実施

D24H 災害時保健医療福祉活動支援システム

- EMIS、保健所、避難所、福祉施設等のリアルタイムの情報共有
- ライフライン、震度分布・浸水域、道路情報の可視化
- 避難所に対しての調査（栄養、感染症等）
- 一つのシステムで情報の集約ができる
 - ✓ システムの乱立 | 情報連携が困難 ログインの手間

医療介護福祉をまとめた通院訓練の実施

□D24Hの実施訓練を要望する

医療DXの推進



医療DXの推進

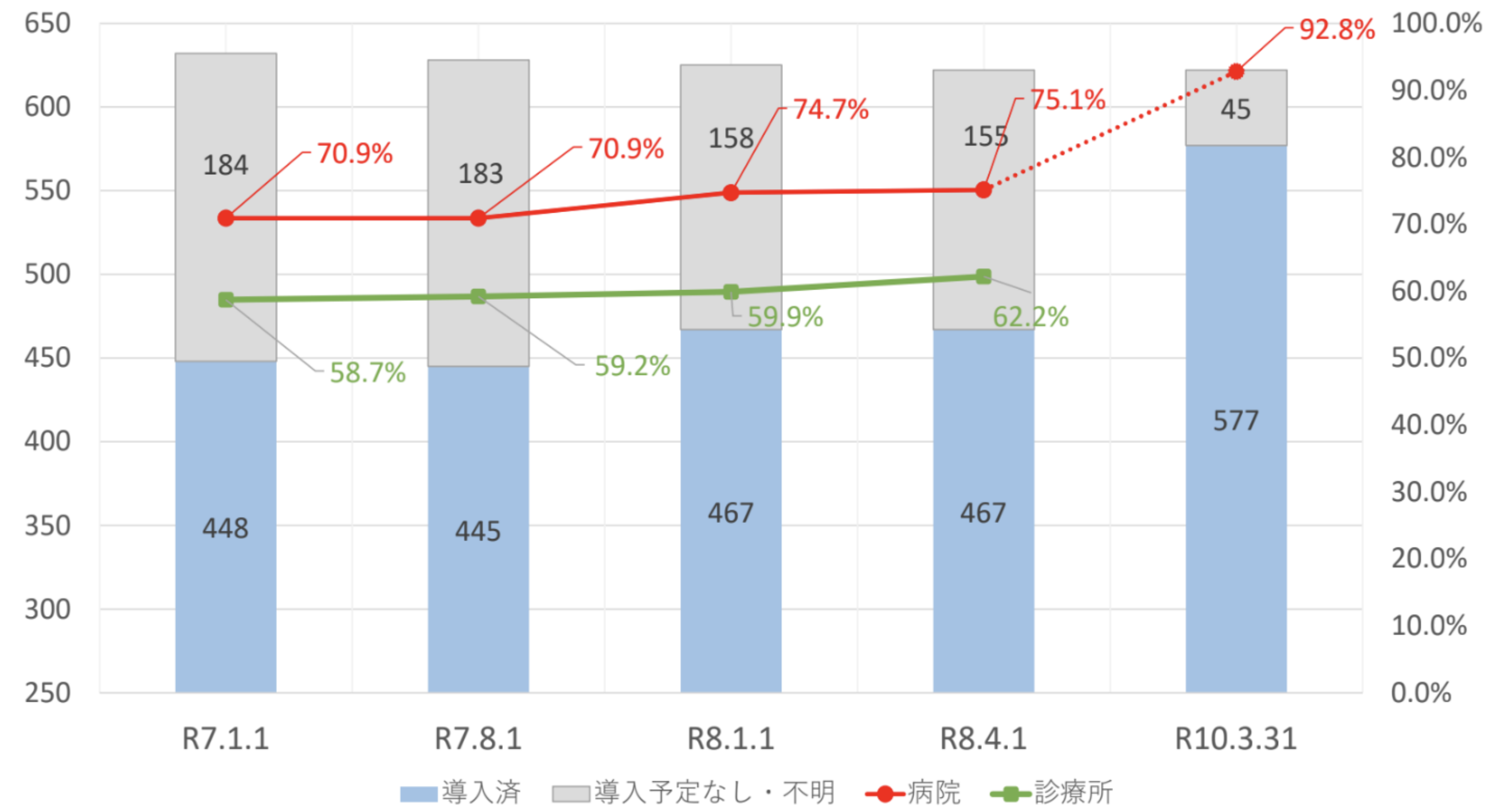
東京の電子カルテの普及率

□ 情報共有のための基盤

✓ 病院：75.1%

✓ 診療所：62.2%

電子カルテ導入率の推移（病院・一般診療所）



※ R8.5.12時点

令和8年第1回東京都医療DX推進協議会

医療DXの推進

東京都医療DX推進協議会（2026年6月5日）

□東京都医療情報連携基盤

- ✓道路・水道と同じ「公共インフラ」
- ✓国の基盤と歩調を合わせたもの
- ✓診断書等の申請、画像の連携等

▶患者・家族の利便性向上と病院の業務効率化

まとめ

7. 医療経営状況調査の継続と
東京の医療レベル維持のための支援
8. 医療介護福祉をまとめた通院訓練の実施
9. 医療DXの推進